

ROTARY INTERNATIONAL

Governor's Monthly Letter

To Club Presidents and Secretaries
of District 260

District 260
RI Governor

KOUZO FUKUTA

Chunichi Bldg 7F 4-1-1 Sakae Naka-ku
Nagoya Aichi Japan 460

Phone 052-263-7241 Fax 052-251-0581

NO. 2

昭和60年 7月15日

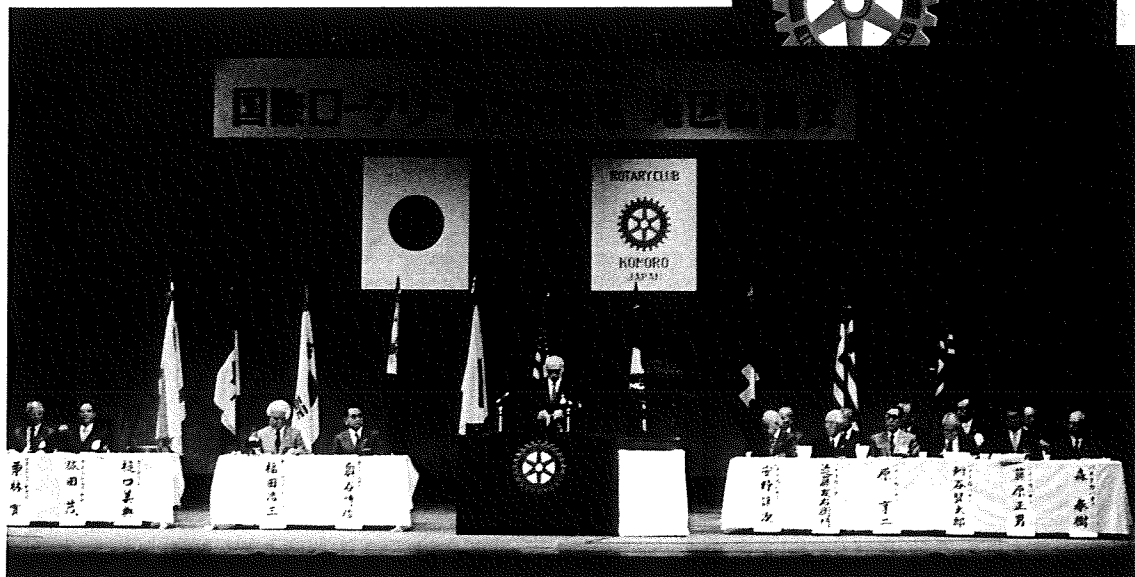
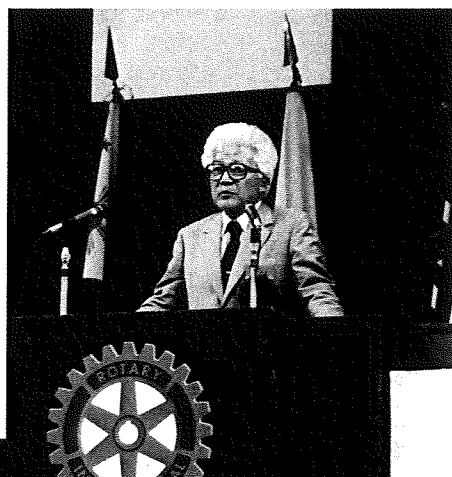
国際ロータリー第260地区ガバナー

福田 浩三

〒460 名古屋市中区栄4-1-1 中日ビル7階727号室
電話 052-263-7241 ファックス 052-251-0581

YOU ARE THE KEY

あなたが鍵です



地区協議会と国際大会

ガバナー 福田 浩三

◆地区協議会 (District Assembly)

昭和60年 4月20～21日 於：小諸

本年から、地区協議会の形式が少し変わりました。各地区ガバナー・ミニーは、地区協議会を終えてから、国際大会に出席します。また、ガバナー・ミニーが、これを計画・実施をする様に指示されております。(手続要覧1984年版P40) これは、ガバナー・ミニーにとってはプラスですが、問題点はあります。

私は、丁度、この変革の第一年に当たったわけで、多くの方々と同様に、とまどいがありました。奥谷ガバナーのご理解とアドバイスを戴きながら、ホストの小諸ロータリークラブの皆様の並々ならぬご努力と、分科会のリーダー・アドバイザー各位の適切なご指導により、この地区協議会が立派に開催され得たことを心より感謝申し上げたいと存じます。

第260地区各クラブの参加役員の諸兄も、本会議・分科会を通じて、多大の成果を得られたことと確信します。そしてそこで得られた感動と、湧き上った活動意欲を堅持して、この一年、ロータリーの奉仕の道を闊歩せられることを祈ります。本年のロータリーのすべでは、あなたが鍵です。

そして、すべての部門において、奉仕についての結果もさることながら、むしろその過程を重視したいのです。

拡大については、各分区に1クラブを努力目標とし、増強については、カドマン会長の要請に従って、ガバナーが1人、各クラブ会長が1人、更に5人に1人の割合を目標と致したいので、よろしくお願い申し上げます。

◆国際大会 (International Convention)

5月25～29日 於：ミズリー州カンザス市

カンザス市は、アメリカ中央部にある、新旧混在のユニークな街です。

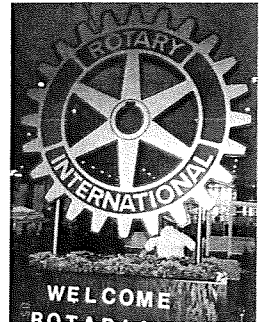
このカンザス国際大会登録者数は、公式集計によれば、87ヶ国13,784名で、米国10,384名、ナイジェリア756名、メキシコ462名、日本427名、カナダ393名が上位5ヶ国でした。

5月25日(土)の前夜祭から始まって、29日の閉会式まで、大変多種多様な行事の連続でした。説明は次号に載せます。

私の重要な任務の一つ、投票代議員の資格について、地区内全クラブから戴いた信任状を持参して、112票の投票権を認証されました。但し、私どものゾーンでは投票の必要はありませんでした。

友愛の広場は立派でした。そこでバッタリ日本のお嬢さん方に会いました。箕輪の竹村さん、松本の吉沢さんもいました。交換学生です。楽しそうでした。

予想以上の収穫は、ナッシュビルで知り合った多くの方々と再会、更に今度豊橋の地区大会に会長代理として来日される、カナダのトーマス小林ご夫妻とお会い出来たことでした。打合せのあと、「これで、すっかり安心しました。」と手を取り合ったことが忘れられません。



1985年国際ロータリー第260地区

地区協議会

昭和60年4月21日(日) 本会議場：小諸市民会館

第1分科会報告 会長・幹事部会

リーダー	ガバナーノミニー	福田 浩三(名古屋空港)
アドバイザー	バストガバナー	鮎谷賢太郎(名古屋)
アドバイザー	地区幹事	出分 龍三(尾張旭)
アドバイザー	次期地区幹事	川口 卓男(名古屋空港)
アドバイザー	地区会計長	松原 勝明(尾張旭)
アドバイザー	次期地区会計長	加藤 俊夫(名古屋空港)
アシスタントリーダー	尾張第一分区代理	宮木 邦蔵(名古屋西)
アシスタントリーダー	次期東尾張分区代理	松永金次郎(江南)
パネラー	次期ロータリーの友委員会委員長	鈴木宗太郎(長野)



リーダーを始め7人の方が話をされて、その後、討論が行われた。すべて会長・幹事に対して1年間しっかりやれ、その為にはこんな考え方がある、というお話であった。断片的に拾ってみると、Leaders must be readers, リーダーは読書家でなければならない。手続要覧、幹事要覧、会長必携その他を、よく読んで下さい。会長はスピーチに重きを置いて

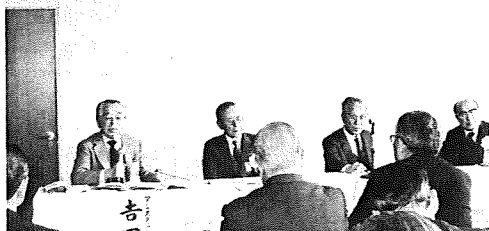
下さい。Rotary is my way of life, ロータリーは私の生きる道である。毎回の例会を意義あるものにして下さい。最も奉仕する者は最も報われる。だから最大の努力をして下さい。幹事は女房役である。会長の方針をよく理解して会を運営して下さい。よい会長とは戦略を立てて、戦術以下を幹事に任せてくれる会長である。地区会計の説明、又、実務の面ですべて事務処理は早めをお願いしたい。更にロータリーの友・英語版、会員名簿、日本ロータリー60年史の購入についてのすすめがあった。

次いで討論に入り、ロータリークラブ創立当時のメンバーの職業について質問があり、ロータリークラブとは何か？からライオンズクラブとの違いが話題になった。ロータリーでは自分の職業を通じて個人で奉仕するというのが根本精神である。ロータリーは経過を重ね、ライオンズは結果を重ねる。

第2分科会報告 クラブ奉仕部会

リーダー	バストガバナー	加藤直一郎(岡崎南)
アシスタントリーダー	三河第一分区代理	三高 宏(奥三河)
アシスタントリーダー	次期尾張第一分区代理	吉田 市郎(名古屋)
パネラー	次期クラブ奉仕研究小委員会小委員長	中村 繁男(岡崎南)

◎ 第2分科会 クラブ奉仕部会



第2分科会・クラブ奉仕部会では、中村パネラーから会長エレクトの問題、三高アシスタントリーダーから親睦とS.A.A.についての問題、吉田アシスタントリーダーからはクラ

ブ奉仕の出席、職業分類、雑誌・会報、会員選考、プログラム・広報、インフォメーション、スマイリングボックス、ソングリーダーなどについての話があった。

会長エレクトについては、まだ会員各自に理解の不充分な点がいくつかあったためか、白熱した質疑応答となり、結局、会議の半分以上の時間が費やされた。安野アドバイザーが急遽他部会に出席することになり、同部会欠席ということもあり、後ほど安野アドバイザーのほうから明解な解答をいただくことになった。その他については、吉田、三高両アシスタントの深い経験に根ざしたアドバイスが多く盛り込まれ、具体的かつ実戦的なわかりやすい内容で出席諸氏の同感を呼んでいた。

第3分科会報告

会員増強部会

リーダー	パストガバナー	奥澤 俊一(松 本 南)
アシスタントリーダー	東尾張分区代理	山田 久雄(犬 山)
アシスタントリーダー	次期東北信分区代理	星野 晃良(軽 井 沢)
パネラー	次期会員増強委員会副委員長	福田 源一(江 南)

◎ 第3分科会 会員増強部会



今まで260地区の地区協には、会員増強という部会は無かったが、ロータリー自体が会員の増強を重要なことと考えていること、ガバ

ナーの考え方もこれに一致することなどから地区協でも会員増強委員会を設置することになり、第3分科分として開催された。

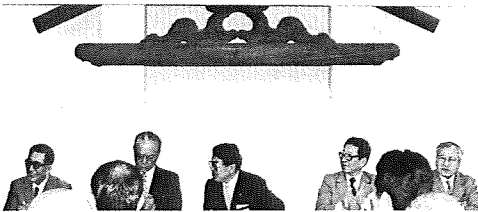
まず、奥澤リーダーがその重要性について語り、次に福田パネラーが会員増強リフレットについての説明を行なった。職業分類に関すること、会員選考委員会に関すること、ロータリー情報委員会に関すること、また会員増強にあたってのポイントとなる事項について述べ、その留意点を指摘した。続いて山田アシスタントリーダーが、退会者防止などの点から会員増強について述べ、星野アシスタントリーダーが、ロータリー活動の根源的な問題にふれ、これらの事についての質疑応答に移り、現実問題に即した実践的な問題についての質疑応答が活発に行なわれた。

第4分科会報告

職業奉仕部会

リーダー	バストガバナー	藤原 正男(諏 訪)
アドバイザー	バストガバナー	原 享二(飯 田)
アシスタントリーダー	西尾張分区代理	児玉 秀男(津 島)
アシスタントリーダー	次期南信第二分区代理	石原 桃介(駒 ケ 根)
パネラー	次期職業奉仕研究小委員会小委員長	水野 民也(名古屋千種)

○第4分科会 職業奉仕部会



「委員長として尽くされる皆さんの為に」というリーダーの言葉を皮切りに開会。今日の会議内容をクラブに持ち帰り、委員会の方針を立てる為に役立てるよう提案される。協

議は終始内容豊かで熱気につつまれて終了時間を迎えた。リーダーは、協議に先立ち、次期のテーマ『あなたが鍵です』を中心に、職業奉仕の過去と今後の考え方の相違を指摘された。ロータリーでは超我的奉仕と言われていただけに、利益を上げる発言は禁句のように思われがちであったが、それぞれが利益を追求しながら良い職業をしていくのがロータリーの基本であると解説、「ボランティアとして地域社会や世界に専門技術を提供する」ことを明確にされた。また、職業奉仕はロータリーの花道である、それは地域の指導的立場から業界を代表して会員になったからである。と、委員会意識を高揚する発言がなされ、あらたな出発に益する分科会であった。

第5分科会報告

社会奉仕部会

リーダー	バストガバナー	安野 譲次(一 宮)
アドバイザー	バストガバナー	近藤友右衛門(名 古 屋)
アシスタントリーダー	東北信分区代理	荻原 雅(小 諸)
アシスタントリーダー	次期三河第二分区代理	岡田 一秀(岡 崎 南)
パネラー	次期社会奉仕研究小委員会小委員長	内山 照美(豊 橋 南)

○第5分科会 社会奉仕部会



安野リーダーから、社会奉仕の基本的指針である「決議23—34」が84年版の新手続要覧から削除された事について、決議案が採択された当時(1923年)の社会情勢、姿を消すに至った現在の状況、今後の対処方法につき提案があり、また新年度のターゲットについて様々な解釈が披露された。また内山パネラーは「23—34」の精神はロータリアンすべてが個人生活、職業生活、社会生活に奉仕の理想を適用

することを奨励育成する事である。奉仕の形態も社会の変化と共に、新しい変化は当然と考えると対応が提示され、更に近藤アドバイザー、荻原・岡田両アシスタントリーダーからはロータリーの広報活動まで含めてそれぞれ有意義な提案があった。

質疑応答に入ってからには東海R.C.を始め、江南、瀬戸、上田東、常滑、名古屋守山の各クラブより、寄贈品へのPR用文字使用の可否、他の奉仕団体との連係、地域の活性化等の活発な意見発表があり、時間一杯、熱心な討議で終了した。

第6分科会報告 青少年奉仕部会

リーダー	パストガバナー	川瀬 保(名古屋南)
アシスタントリーダー	三河第二分区代理	宇野 俊夫(岡崎東)
アシスタントリーダー	次期南信第一分区代理	吉江 親正(塩尻)
パネラー	次期青少年奉仕委員会副委員長	中里三七雄(軽井沢)
パネラー	次期青少年奉仕委員会副委員長	福山 巧(名古屋南)



第6分科会・青少年奉仕部会では、まず川瀬リーダーが、「YOU ARE THE KEY」にまつわる御自身のエピソードを交じえ、これを語り、次に、宇野アシスタントリーダーか

ら、ローターアクト、インターアクト、そして青少年活動の3つの問題が提起され、福山パネラーから、ローターアクト等の実状についての説明があった。

次に質疑応答に入り、実際の会員の方の活動状況などをうかがいながら実際の活動の様子を全員が知り、次に中里パネラーがインターアクト、ローターアクトの問題を中心に、御自身の体験を織り混ぜて語るなど、単に発表者が発表するというだけでなく、全員一致の討議会形式となり、会場には熱気がただよっていた。1985—86年度のテーマ「YOU ARE THE KEY」をまさに実践するごとくに、出席者すべてが、自分はどのように青少年奉仕に関わっていくかを考える強い姿勢で臨んでいた。

第7分科会報告 国際奉仕部会

リーダー	パストガバナー	森 泰樹(豊橋)
アシスタントリーダー	南信第一分区代理	池上 真通(松本南)
アシスタントリーダー	次期西尾張分区代理	足立 舂一(一宮北)
パネラー	次期青少年交換小委員会小委員長	加藤 一三(名古屋北)
パネラー	次期世界社会奉仕小委員会小委員長	赤津賢太郎(名古屋南)



国際交流とは、外国の国情、人情等の違いを充分理解し、国際間の親睦をはかることを前提とし国際間のトラブルを起さないように

することが目的である。との森リーダーの話より始まり、青少年交換委員会からは資料にもとづき1986～87年度の青少年交換についての説明があり、候補者の推せんへの依頼があった。世界社会奉仕について、本年は地区レベル、クラブレベル、分区レベル毎に1ドル運動をもとに是非とも実行していただきたいと強い要請があった。又、各クラブレベルの活動実行状況の報告があった。

国際交流の地区クラブ提携については、地道に永く続けて行くことが必要であって、有名無実のものになってはいけな。地区提携は、やり方によっては非常に効果があるものである。

その後、討論で終了した。

第8分科会報告 ローター財団・米山奨学会部会

リーダー	バストガバナー	大隈 孝一(名古屋)
アシスタントリーダー	南信第二分区代理	加藤 徳夫(飯田)
アシスタントリーダー	次期三河第一分区代理	山内 彊(豊橋北)
パネラー	次期ロータリー財団委員会副委員長	酒井 博(駒ヶ根)
パネラー	次期ロータリー財団委員会副委員長	浅野 甚七(名古屋)
パネラー	次期ロータリー財団委員会副委員長	楠 仙三(名古屋)
パネラー	次期米山奨学委員会副委員長	河合 利周(名古屋北)

第8分科会 ローター財団・米山奨学会部会



第8分科会・ロータリー財団・米山奨学部会では、まず財団・米山のそれぞれの内容と現状の説明が行なわれた。説明にあたったのは、酒井パネラー、浅野パネラー、楠パネラ

ー、河合パネラーで、酒井パネラーは主に財団の奨学金制度とその現状について、浅野パネラーは主に寄付金の集め方と現状について、楠パネラーは今年から大幅に変わった財団の制度について、河合パネラーからは米山奨学会とその現状について語っていただいた。さらに、大隈リーダーからの奨学生の選考と現状についての説明があり、続いて質疑応答に入った。

最も注目すべきことは、今年260地区で派遣した奨学生が5名であったのに対し、来年度は制度の変更により17名に増員されることになったことで、これにからんで資金集めの方法から選考方法まで活発な意見が交わされ、会場は終始熱気を帯びていた。

地区二ユース

◆福田ガバナー公式訪問スタート

7月11日(木)

本年度の公式訪問は、年次大会ホストの豊橋RCから始まった。

◆国際ロータリー第260地区

1985～86年度第1回諮問委員会は、

7月13日(土) AM11:30～PM 14:30

名鉄グランドホテル12階「蘭の間」で開催された。

議 題

- ①1985～86年度地区資金会計及び特別会計決算報告承認の件
- ②パストガバナー・ガバナー懇談会及びガバナー連絡会議報告の件
- ③1985～86年度地区大会の件
- ④1985～86年度地区行事予定の件
- ⑤1986～87年度地区協議会ホストの件
- ⑥拡大及び増強の件
- ⑦意義ある業績賞選考委員選定の件
- ⑧その他

この後、国際ロータリー第260地区拡大及び増強合同委員会が開催された。

ガバナー公式訪問日程

— 8 月 —

1日(木) 伊 那	22日(木) 中 野
2日(金) 箕 輪	23日(金) 須 坂
5日(月) 長 野 南	26日(月) 上 田
6日(火) 長 野	27日(火) 白 馬
8日(木) 江 南	28日(木) 大 町
16日(金) 尾 張 旭	29日(木) 松 本
19日(月) 豊 橋 南	30日(金) 塩 尻
20日(火) 名 古 屋	

◆地区米山奨学委員会委員の追加 (敬称略)

米 田 春 雄 (岡崎)

●国際ロータリー第260地区

1985-86年度地区行事予定

開 催 日	行 事	ホスト	場 所
1985年8月29日	尾張第1分区分会新会員研修会	名古屋南	名 古 屋
8月31日	第2回地区諮問委員会		名 古 屋
8月29日～9月7日	カドマンR I 会長来日		
9月29日	西尾張分区分会新会員研修会	あ ま	名 古 屋
10月26日	第3回地区諮問委員会	豊 橋	豊 橋
10月26日～28日	1985-86年度地区大会	豊 橋	豊 橋
12月7日～9日	第14回アジア第1・第3ゾーン研究会		京 都
12月8日	第2回ガバナー連絡会議		京 都
1986年1月18日	第4回地区諮問委員会		名 古 屋
1月25日～2月1日	1986-87年度国際協議会	R I	ナッシュビル
3月8日	第5回地区諮問委員会		名 古 屋
3月～4月	各分区分 I G F	(別記)	(別記)
4月28日	第6回地区諮問委員会	名古屋港	名 古 屋
4月27日	1986年度地区協議会	名古屋港	名 古 屋

●1985-86年度IGF日程

開 催 日	行 事	ホスト	開催場所
1986年3月2日(日)	尾張第1分区分(吉田分区分代理)	名古屋	名古屋
〃	三河第2分区分(岡田分区分代理)	岡崎南	岡 崎
〃	南信第1分区分(吉江分区分代理)	松本西南	松 本
3月16日(日)	西尾張分区分(足立分区分代理)	あ ま	津 島
3月23日(日)	東尾張分区分(松永分区分代理)	江 南	江 南
3月30日(日)	三河第1分区分(山内分区分代理)	豊橋北	豊 橋
4月6日(日)	東北信分区分(星野分区分代理)	須 坂	須 坂
4月13日(日)	南信第2分区分(石原分区分代理)	飯田南	飯 田

計 報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

6月18日 山田市三郎君 (名古屋南)

【お詫びと訂正】 ガバナーズレター第1号・5頁にて掲載の「分区分代理ご紹介」中、東北信分区分の星野晃良さんの生年月日が「T 8.11.6」とありますのは、「S 8.11.6」の誤りです。訂正しお詫び申し上げます。

■変更のお知らせ

ガバナーズレター第1号・7頁にて掲載の「送金ご案内」中、2.国際ロータリー日本支局と3.国際ロータリー在日財務代行者について変更がありましたので、下記にお知らせ致します。

2. 国際ロータリー日本支局

〒160 東京都新宿区新宿一丁目36番12号(サンカテリーナ1階) TEL(03)355-5391

3. 国際ロータリー財務長代理 吉井 陸

〒100 東京都千代田区有楽町一丁目1番2号(三井銀行本店内) TEL(03)501-1111
三井銀行本店 (普)Na0968049 三菱銀行本店 (普)Na1528228 (内線 2428)